

令和2年第11回

島田市教育委員会定例会

令和2年12月24日

令和2年第11回島田市教育委員会定例会日程

日時：令和2年12月24日（木）午後2時00分～

会場：島田市役所第三委員会室南

1. 開 会
2. 会期及び会議時間の決定
3. 会議録署名人の指名
4. 教育部長報告
5. 事務事業報告
 - (1) 教育総務課 (2) 学校教育課 (3) 学校給食課 (4) 社会教育課
 - (5) 博物館課 (6) スポーツ振興課 (7) 図書館課
6. 付議事項
 - (1) 令和3年度島田市の教育方針について
 - (2) 島田市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について
7. 協議事項
8. 次回教育委員会定例会における協議事項の集約について
 - (1) 事務局から提案するもの
 - (2) 各委員が提案するもの
9. 報告事項
 - (1) 令和2年11月分の寄附受納について（教育総務課分）
 - (2) 令和2年11月分の寄附受納について（学校教育課分）
 - (3) 令和2年11月分の生徒指導について
 - (4) 令和2年度東海道金谷宿大学成果発表会・閉講式及び令和3年度開講式の開催中止について
10. その他
 - ・会議日程について
 - 次回 令和3年第1回島田市教育委員会定例会
 - 日時 令和3年1月29日（金）午後2時30分～午後4時30分
 - 会場 番生寺会館
 - 次々回 令和3年第2回島田市教育委員会定例会
 - 日時 令和3年2月25日（木）午後2時00分～午後4時00分
 - 会場 万福寺の里
11. 閉 会

教育部長報告

一 般 質 問 （令和2年11月市議会定例会）

1. 15番 山本孝夫 議員 （一問一答）

2. 中学校の部活動の取組について

中学校の部活動については、これまで議会で何回か取り上げられ議論がされてきた経過がある。部活動を指導する教員は負担が大きく、特に自分の専門外の担当になると殊さらである。心身ともに成長する中学生時代は、その後の歩みを決める大切な時期と考えるため、以下質問する。

<質 問>

(1) 当市の現状を伺う。

<答 弁>

現在、外部指導者を26人委嘱し、市内7中学校の部活動へ派遣しています。外部指導者は当該部活動の担当教員の指導計画に従い、顧問を支援する立場で生徒の実技指導及び助言を行っています。

<質 問>

(2) 教師側からの意見は何か出ているか。

(3) 生徒側からの意見は何か出ているか。

<答 弁>

教育委員会には、直接生徒からの声は届いておりませんが、学校からは、外部指導者の専門的な指導が、子どもたちの活動の充実につながっているという声を聞いています。

また、さらなる部活動の充実や教員の負担軽減のために、単独で大会引率等が可能な部活動指導員の配置を要望する声があります。

<質 問>

(4) 教育委員会で何か検討していることはあるか。

<答 弁>

来年度、国・県の補助を活用し、部活動指導員2人を会計年度任用職員として採用する予定です。この部活動指導員は外部指導者と違い、顧問の代わりに単独で練習や大会の指導・引率ができます。

平日や休日の部活動において、技術的な指導を含め、心身の成長につながる総合的な指導を期待しています。

14. 13番 福田正男 議員 （包 括）

2. P F I方式による公共施設整備について

旧金谷庁舎跡地利用として、P F I方式で金谷地区生活交流拠点整備運営事業を実施することになった。今後もP F I方式で公共施設整備を行っていく考えか、以下質問する。

<質 問>

(2) 新たな市民会館建設事業はP F I方式で整備する考えはあるか。

<答 弁>

新たな文化施設の整備につきましては、平成30年10月に策定した島田市役所周辺整備基本構想において、原則としてプラザおおりの建て替え時期に合わせて事業化を図ることを検討し、その時期としては、プラザおおりの建築から50年の耐用年数が到来する2033年を目安とすることを基本方針としております。

新たな文化施設の整備方法については、具体的に事業化をする段階において検討してまいります。

<質 問>

(3) 今後も小・中学校の改築がめじろ押しである。P F I方式で整備する考えはあるか。

<答 弁>

小中学校の改築、改修につきましては、今後も耐用年数を迎える学校が発生することから各校舎等の劣化の状況を踏まえ、定期的に予防保全を行い、適切な維持管理を行うことで学校施設の使用年数を伸ばすことを考えています。

公共施設整備及び管理運営については、P F I方式を導入するならば、民間が参入しコスト削減の効果が期待されますが、本市の小中学校施設の管理業務については、公共施設包括管理業務委託及び教室のリースエアコンの設置等、既に民間のマネジメントを活用した事業が導入されているため、当面、学校施設整備へのP F I方式の導入は難しいものと考えます。

議 案 質 疑 (令和2年11月市議会定例会)

議案第109号 令和2年度一般会計補正予算 (第9号)

2. 16番 清 水 唯 史 議員

○歳出10款

6項2目 体育施設費中、総合スポーツセンター等管理運営経費について

<質 問>

(1) 3月から5月までの収支差額の算出根拠を伺う。

<答 弁>

総合スポーツセンター等に係る令和2年3月の収支は支出が2,986,882円上回っています、令和2年4月の収支は支出が3,863,945円上回っています。令和2年5月の収支は支出が5,735,693円上回っています。当施設に対する公的な経済支援は受けておりません。

したがって合計金額12,586,520円が追加の指定管理料となります。

<質 問>

(2) 3月から5月までの各施設の従業員の雇用状況は、どのようになっていたか伺う。

<答 弁>

3月から5月の施設の従業員の雇用状況でございますが、正規職員及びパート職員ともに雇用を継続しております。ただし、休館中の期間もございましたので、勤務につきましては延べの時間数が減っております。

<質 問>

(3) 休館等の要請期間以降の各施設の利用制限の有無を伺う。また、利用制限があった場合の影響を伺う。

<答 弁>

休館等の要請期間以降、総合スポーツセンターの利用制限につきましては、利用者人数の制限を行いました。この制限により、大会の中止等もあり、影響があったものと認識しております。

(資料要求)

(1) 令和元年度と令和2年度(10月まで)の利用状況の比較できる資料

議案第126号 指定管理者の指定について（島田市田代の郷温泉及び田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場）

2. 7番 伊 藤 孝 議員

<質 問>

(1) 島田市指定管理者候補者選定委員会における評価票について

① 収支計画の静岡ビル保善株式会社と西東石油株式会社の点数の違いの要因は何か。

<答 弁>

評価票の評価項目3の収支計画の平均評価点数では両者に0.65点の点差がありました。

この点差は、配布してあります資料の「指定管理者候補者評価票集計表」の評価内容ごとの評価点数を比較しますと、「他の施設運営においての実績が収支計画に影響を及ぼさないか。」と「市の歳出の軽減を図れるか。」の評価点数に差がありました。

これは、両者が提示した指定管理料の額の差が大きな要因であったと考えています。

<質 問>

② 施設の特殊性に着目した項目について、民間の能力やアイデアを生かし、施設利用を促進させる提案はどのようなものがあったか。

<答 弁>

静岡ビル保善の民間の能力やアイデアを活かした利用促進の提案内容については、温泉施設とスポーツ公園施設を一体的に管理することにより、温泉施設への子連れの親子を取り込むとともに、「田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場」では、定期的なイベントの開催を計画しております。

また、「島田市田代の郷温泉」では毎週月曜日の休館日を月1回にすることや、レストラン部門の直営により、温泉と休憩スペース、食事の3要素がバランスよく充実することで、「田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場」との更なる相乗効果が発揮され、両施設の集客に繋げる計画となっております。

<質 問>

(2) 島田市田代の郷温泉及び田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場の所管は何課が行うか。

<答 弁>

両施設の所管の窓口については、観光課で行うこととしております。

(資料要求)

(1) 評価票の根拠となる点数の内訳表、選定委員会の議事録、選定委員会のメンバーのわかる資料

(2) 施設の特殊性に着目した項目について、提案があった事業の内容がわかる資料

1. 13番 福田 正 男 議員

<質 問>

(1) 指定管理者選定の基準は何か。

<答 弁>

当該指定管理者選定の基準は、令和2年島田市条例第29号による改正後の「島田市都市公園条例」第33条及び「金谷体育センター条例」第6条にある規定、並びに「島田市指定管理者候補者選定委員会規則」第2条の別表「指定管理者候補者評価票」による選定方法に示されている内容によります。

<質 問>

(2) 株式会社特種東海フォレストに決定した経過は何か。

<答 弁>

㈱特種東海フォレストに決定した経過は、10月8日に島田市指定管理者候補者選定委員会を開催し、申請のあった2者が参加しました。委員会では、申請者からの説明及び委員の質疑応答の後、各委員は個々に「指定管理者候補者評価票」の5つの評価項目にある計25の評価内容についての採点を行いました。採点後に、5項目の総合評価点数を比較したところ、選定された㈱特種東海フォレストは18.96点であったことに対し、代表企業を山岸運送㈱とするSYG（エスワイジー）は、収支計画の項目について平均評価点数が3点未満であったために候補者の対象で無くなったこと、さらに総合評価点数の比較においても高かった㈱特種東海フォレストが候補者として選定されました。

<質 問>

(3) 収支計画の評価点の違いの根拠は何か。

<答 弁>

評価票の評価項目3、収支計画の平均評価点数では、両者に0.42点の点差がありました。

この点差は、配布してあります資料の2ページ及び3ページの「指定管理者候補者評価票集計表」の評価内容ごとの評価点数を比較しますと、「経費の圧縮が図られているか。」と「市の歳出の軽減を図れるか。」ほかの評価点数に差がありました。

これは、両者が提示した自主事業に係る収益や経費全般の内容の違いが大きな要因であったと考えています。

<質 問>

(4) 施設の特異性に着目した項目の違いの根拠は何か。

<答 弁>

評価票の評価項目5、施設の特異性に着目した項目の平均評価点数では、両者に0.98点の点差がありました。配布した資料の2ページ及び3ページのとおり評価内容ごとの評価点数を比較しますと、「民間の能力、アイデアを活かし、施設の利用の促進を期待できるか。」と「各施設の特性を生かし、現状の利用状況を踏まえ、利用者

の増加を図る計画となっているか。」ほかの評価点数に差がありました。

これは、両者が提示した自主事業計画の内容の違いが大きな要因であったと考えています。

(資料要求)

- (1) 評価票の根拠となる点数の内訳表、選定委員会の議事録、選定委員会のメンバーのわかる資料
- (2) 施設の特異性に着目した項目について、提案があった事業の内容がわかる資料

事 務 事 業 報 告

事 務 事 業 の 概 要

教育総務課

実 施 (11月26日～12月23日)

月 日	曜日	事 項	場 所
11月26日	木	第10回教育委員会定例会	プラザおおるり
12月 8 日	火	南校舎屋上防水改修工事 完了検査	初倉南小学校
12月 9 日	水	学校訪問 (川根小、川根中)	
12月14日	月	第4回外部評価委員会	プラザおおるり
		湯日小学校跡地利活用事業公募型プロポーザル (プレゼンテーション)	プラザおおるり
		第2回湯日小学校跡地利活用事業提案審査委員会	プラザおおるり
12月15日	火	第5回外部評価委員会	プラザおおるり
12月16日	水	学校訪問 (伊太小、第二中)	
12月22日	火	第3回島田第一小学校校舎等建設検討委員会	第一中学校

予 定 (12月24日～1月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
12月24日	木	第11回教育委員会定例会	市役所本庁舎
1月22日	金	静岡県市町新任教育委員研修会	県総合教育センター (掛川市)

事務事業の概要

学校教育課

実施（11月26日～12月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月24日～ 11月28日	木 土	体育発表会（初南小）（28日は授業公開を含む）	初倉南小学校
11月27日～ 11月28日	金 土	自然教室（初倉小）	朝霧野外活動センター
11月28日	土	運動会（六合東小）	六合東小学校
		学校祭（伊太小、神座小）	各校
		休日参観（第一小）	第一小学校
11月30日	月	代休（第一小、伊太小、神座小、初倉小（5年）、初南小、六合東小）	各校
12月1日	火	伊太小・相賀小・神座小・伊久美小・第一小 授業交流会	第一小学校
12月3日	木	オンライン交流授業（姉妹校） （第一中、モンゴルナラン外国語学校）	第一中学校
12月4日	金	学校祭（第五小）	第五小学校
12月5日	土	学校祭（湯日小）	湯日小学校
		自然教室（伊久美小）	学校周辺
12月7日	月	代休（六合小、大津小、湯日小、伊久美小）	各校
12月8日～ 12月11日	火 金	学習発表会（初倉小）	初倉小学校
12月8日～ 12月9日	火 水	自然教室（相賀小）	朝霧野外活動センター
12月9日	水	五和っ子リレーカーニバル（五和小）	五和小学校
12月11日	金	修学旅行（第一小）	県西部
		島田市立学校カリキュラム等検討委員会 （北中・島田第一中学校部会）	第一中学校
12月12日	土	サタデーオープンスクール （参加者：14人）	伊久美地区
12月15日～ 12月16日	火 水	自然教室（六合小）	朝霧野外活動センター
		自然教室（初南小）	朝霧野外活動センター
12月16日	水	オンライン交流授業 （金谷中、モンゴルナラン外国語学校）	金谷中学校
12月18日	金	修学旅行（第四小）	三重県

月 日	曜日	事 項	場 所
12月19日	土	休日参観（北中）	北中学校
		サタデーオープンスクール (参加者：12人)	伊久美地区
12月23日	水	二学期終業式（金谷中）	金谷中学校

予 定（12月24日～1月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月24日	木	二学期終業式（相賀小、五和小、川根中）	各校
12月25日	金	二学期終業式（第二小、第三小、大津小、伊太小、神座小、伊久美小、六東小、第一中、第二中、六合中、北中、初倉中）	各校
12月28日	月	代休（北中）	北中学校
1月5日	火	三学期始業式（第二小、伊久美小、北中、第二中）	各校
1月6日	水	三学期始業式（第三小、大津小、伊太小、六東小、五和小、第一中、六合中、初倉中、川根中）	各校
1月7日	木	三学期始業式（相賀小、神座小、金谷中）	各校
1月13日	水	学力診断調査（中学1～2年）	
1月16日	土	サタデーオープンスクール (参加予定：20人)	伊久美地区
1月22日	金	自然教室(第三小)	朝霧野外活動センター
1月23日	土	学校祭（相賀小）	相賀小学校
1月25日	月	代休（相賀小）	相賀小学校

事務事業の概要

学校給食課

実施（11月26日～12月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月26日	木	市民試食会 (参加者：12人)	中部学校給食センター
		献立会議（2月分）	中部学校給食センター
11月30日	月	ハローワーク就職相談会	ハローワーク島田
12月1日	火	食材放射能検査（南部学校給食センター分）	静岡視覚特別支援学校
12月10日	木	物資選定会（2月分）	中部学校給食センター
12月14日～ 2月26日	月 金	アレルギー面談	市立小中学校
12月15日	火	おはる食品衛生管理点検	相賀
12月17日	木	献立会議（3月分）	中部学校給食センター

予定（12月24日～1月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月24日	木	二学期学校給食最終日	中部学校給食センター 南部学校給食センター
12月24日～ 12月30日	木 水	中部太陽光発電パネル設置工事	中部学校給食センター
12月25日	金	島田市立南部学校給食センター設備納品検査（グラントケトル、ガス回転釜、真空冷却機）	南部学校給食センター
1月7日	木	三学期学校給食開始日	中部学校給食センター 南部学校給食センター
1月12日	火	静岡県学校給食共同調理場運営協議会中西支部栄養教諭・学校栄養職員研修会講演会 「いのちをいただいて、つなぐこと」 講師 内田美智子先生 (助産師・思春期保健相談士)	プラザおおるり
1月14日	木	物資選定会（3月分）	中部学校給食センター
1月18日～ 1月29日	月 金	学校給食週間 生産者訪問	市立小中学校
1月28日	木	献立会議（4月分）	中部学校給食センター

事務事業の概要

社会教育課

実施（11月26日～12月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月26日	木	東海道金谷宿大学 次年度開講希望者説明会 (出席者：34人)	金谷公民館
		子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加者：20組41人)	第一中学校
11月27日	金	初倉公民館 高齢者学級 講座 「元気体操でみんないきいき楽しい毎日」 (受講者：70人)	初倉公民館
		島田市芸術文化奨励賞授与式 (出席者：16人)	市役所本庁舎
11月29日	日	パパとママのための救急救命講座 (参加者：53人)	プラザおおるり
12月1日	火	初倉公民館 市民学級 講座「豚肉の燻製作り」 第1班 全2回（12/1、12/4） 第2班 全2回（12/8、12/11） (受講者：第1班 13人、第2班 12人)	大津農村環境 改善センター
12月2日	水	初倉放課後子ども教室 「フレンズクラブ」選択活動 (参加者：15人)	岡田公会堂
		第5期初めて0歳児をもつ親の講座 全4回（12/2、12/9、12/16、12/23） (参加者：14組28人)	保健福祉センター
		はつくら寺子屋（12/2、16、1/20） 初倉小 （12/2参加者：18人）	初倉公民館
12月3日	木	川根地区センター 里山ウォーキング 「智満寺周辺散策 大井川鐵道に乗って」 (参加者：15人)	川根本町
		中央市民学級第7回学級 「ハーブのある暮らし講座」 (参加者：18人)	楽習センター
12月4日	金	幼児期家庭教育講座2回目 (参加者：23人)	プラザおおるり

月・日	曜日	事 項	場 所
12月5日	日	六合公民館 社会教育講座 「そば打ちを楽しむ会」(参加者:7人)	六合公民館
		初倉公民館 短期講座 「クリスマスコンサート」 (島田交響吹奏楽団) (受講者:54人)	初倉公民館
		伊久身農村環境改善センター 社会教育講座「ベーコン作り」 (参加者:7人)	伊久身農村環境 改善センター
12月9日	水	金谷公民館 高齢者学級(もみじ学級) 「童話の世界」 (受講者:19人)	金谷公民館
		初倉放課後子ども教室 「フレンズクラブ」選択活動 (参加者:17人)	岡田公会堂
		静岡県社会教育委員連絡協議会理事会 (島田市出席委員:1人)	静岡中央ビル (静岡市葵区)
		はつくら寺子屋 (12/9、1/13、27) 初倉南小 (参加者:12人) 湯日小 (参加者:4人)	初倉南小学校 湯日小学校
12月10日	木	金谷公民館 市民学級(かなや未来塾) 「寄せ植え教室」 (受講者:16人)	金谷公民館
		子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加者:16組35人)	第一中学校
		大津農村環境改善センター運営委員会 (出席委員:5人)	大津農村環境 改善センター
12月11日	金	子育て広場あかちゃん部 (参加者:13組28人)	六合公民館
12月13日	日	金谷公民館 利用者団体清掃活動 (参加者:40人)	金谷公民館
12月15日	火	社会教育委員 第5回会議 (出席委員:8人)	プラザおおるり
		第3回不登校やひきこもり等に悩む 連続親子講座 (受講者:17人)	プラザおおるり

月 日	曜日	事 項	場 所
12月16日	水	初倉放課後子ども教室 フレンドクラブ 「クリスマスケーキづくり」 (参加者：16人)	岡田公会堂
12月17日	木	伊久身農村環境改善センター 高齢者学級「お正月飾りを作ろう」 (受講者：15人)	伊久身農村環境 改善センター
		川根地区センター 市民学級 「絵手紙講座」 (受講者：8人)	川根地区センター
12月19日	土	金谷公民館「しめ縄づくり講座」 (受講者：38人)	金谷公民館
		幼児・児童をもつ親の講座（土曜特別版） 「親子が笑顔になるしつけの方法」 (受講者：23人)	プラザおおるり
12月20日	日	六合公民館 社会教育講座 「しめ飾り講座」 (受講者：26人)	六合公民館
12月22日	火	困難を有する子ども・若者に係る 実務者会議 (出席者：13人)	市役所会議棟
12月23日	水	青少年育成支援センター運営協議会 第4回運営委員会 (出席委員：17人)	市役所会議棟

予 定（12月24日～1月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月24日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校
		六合公民館 市民学級「こんにやく作り」 (参加予定：30人)	六合公民館
		中央高齢学級第7回学級会 「皆で歌おう 歌声喫茶」 (参加予定：27人)	楽習センター
12月25日	金	初倉公民館 短期講座 「お正月の寄せ植え作り」 (受講予定：20人)	初倉公民館

月 日	曜日	事 項	場 所
12月26日～ 12月27日	土 日	冬季はつくら寺子屋 (参加予定：50人)	初倉公民館
12月26日	土	金谷公民館 利用者団体説明会 (参加予定：40人)	金谷公民館
		しめ縄づくり教室 主催：大津っ子をみんなで育てる協議会 (参加予定：40人)	大津農村環境 改善センター
12月27日	日	金谷公民館 社会教育講座 「私は小さなお花屋さん」 (受講予定：20人)	金谷公民館
1月7日	木	中央市民学級第8回学級 「島田歩紀～しまだ名所めぐり」 (参加予定：20人)	楽習センター
1月8日	金	子育て広場あかちゃん部「ロクティ」 (参加予定：20組40人)	六合公民館
1月10日	日	る・く・るが街にやってきた！ ※しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン 指登載、指定管理者との共催事業 (参加予定：30組60人)	プラザおおるり
		令和3年島田市成人式 (参加予定：1,200人)	ローズアリーナ
1月13日	水	金谷公民館 市民学級（かなや未来塾） 「フェスタしまだ作品づくり」 (受講予定：30人)	金谷公民館
		五和小学校家庭教育学級閉講式 (参加予定：66人)	五和小学校
		初倉放課後子ども教室 フレンズクラブ 「お正月あそび」 (参加予定：17人)	岡田公会堂
1月13日～ 1月31日	水 日	書初め展&私の好きな伊久身の風景展	伊久身農村環境 改善センター
1月14日	木	金谷公民館 高齢者学級（もみじ学級） 「アロマ教室」 (受講予定：30人)	金谷公民館
		子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校

月 日	曜日	事 項	場 所
1 月 14 日	木	川根地区センター すこやか学級 「介護保険サービス講座と健康体操」 (参加予定：23人)	川根地区センター
1 月 15 日	金	東海道金谷宿大学学生募集開始 (募集期間：1/15～2/5)	社会教育課 ・金谷公民館
1 月 16 日	土	社会教育講座「かんたんパン作り」 (募集人数：8人)	伊久身農村環境 改善センター
1 月 20 日	水	第2回家庭教育学級担当者会議 (出席予定：50人)	プラザおおるり
		市民学級「ストレッチ体操講座」 (参加予定：15人)	川根地区センター
		初倉放課後子ども教室 フレンドズクラブ 「選択活動」 (参加予定：17人)	岡田公会堂
1 月 21 日	木	金谷公民館社会教育講座(おやじの井戸端) 「健康ニュースポーツ」 (受講予定：20人)	金谷公民館
1 月 22 日	金	六合市民学級 講座 「体を動かす(仮)」 (参加予定：30人)	六合公民館
		ゆったり座談会 「不登校やひきこもり等 に悩む連続親学講座」 (受講予定：5人)	市役所会議棟
1 月 24 日	日	金谷公民館新春イベント 「津軽三味線ハレルヤコンサート」 (芸術家派遣事業) (参加予定：200人)	金谷公民館
		初倉公民館 高齢者学級 講座 「マジックショー」 (受講予定：112人)	初倉公民館
1 月 26 日	火	六合市民学級「みそ作り」 (参加予定：30人)	六合公民館
1 月 27 日	水	初倉放課後子ども教室 「フレンドズクラブ」アルバム作り① (参加予定：17人)	岡田公会堂
1 月 28 日	木	子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校

月 日	曜日	事 項	場 所
1 月 28 日	木	中央市民学級第 8 回学級 「アロマセラピー講座」 (参加予定 : 27 人)	楽習センター

事務事業の概要

博物館課

実施（11月26日～12月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月21日～ 1月24日	土 日	企画展 「双六と人々の生活～特種東海製紙Pam コレクション」	博物館本館
11月28日	土	島田市史編さん委員会 古文書調査報告会 「さむらいたちの学び～牧之原土族の資料 から～」 (参加者：54人)	初倉公民館
11月28日～ 2月7日	土 日	企画展 「奈木和彦展 月潮」	博物館分館
12月5日	土	奈木和彦展関連イベント アーティストト ーク「自作について Works1995-2020」 (参加者：23人)	博物館分館
		企画展関連イベント（講演会） 「Pam双六コレクションについて」 (参加者：16人)	博物館本館
12月6日	日	しまはくワークショップ 「ちょっと昔のおもしろ体験」 (参加者：14人)	博物館分館
12月13日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加者：27人)	博物館本館
12月19日～ 12月20日	土 日	お城EXPO2020 (文化資源活用課共同出展)	パシフィコ横浜
12月20日	日	博物館講座 「島田・金谷を彩った人々と東海道～松尾 芭蕉・深雪・日本左衛門～」 (参加者：5人)	博物館本館

予 定 (12月24日～1月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
11月21日～ 1月24日	土 日	企画展 「双六と人々の生活～特種東海製紙Pam コレクション」	博物館本館
11月28日～ 2月7日	土 日	企画展 「奈木和彦展 月潮」	博物館分館
1月10日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加予定：15人)	博物館本館
1月13日	水	諏訪原城跡整備委員会 (参加予定：12人)	博物館本館 諏訪原城跡
1月14日	木	川越遺跡整備委員会 (参加予定：15人)	博物館本館
1月17日	日	博物館講座「山岡鉄舟と東海道」 (参加予定：10人)	博物館本館
1月23日	土	奈木和彦展関連イベント トークセッション 「果たして、気配は描けるか。」 (参加予定：10人)	博物館分館
1月24日	日	おもちゃ病院しまだ (参加予定：15組)	博物館本館

事務事業の概要

スポーツ振興課

実施（11月26日～12月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月 2 日	水	金谷地区体育施設集中受付（2月分）	金谷体育センター
12月 5 日	土	第21回静岡県市町対抗駅伝競走大会 (参加者：40人)	静岡市
12月11日	金	スポーツ推進委員運営委員会 (参加者：14人)	市役所会議棟
12月16日	水	スポーツ推進委員定例会 (参加者：28人)	市役所会議棟
12月18日	金	夜間照明施設受付（1月分）	市役所会議棟 金谷体育センター

予定（12月24日～1月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
1月 6 日	火	金谷地区体育施設集中受付	金谷体育センター
1月 7 日	木	トランポウウォーク教室 ※毎週木曜日、全5回 (参加予定：30人)	金谷体育センター
1月13日	水	ニュースポーツ教室 ※毎週水曜日、全6回 (参加予定：30人)	川根体育館
1月17日	日	第68回島田・中日駅伝競走大会 (参加予定：500人)	陸上競技場
1月20日	水	夜間照明施設受付（2月分）	市役所会議棟 金谷体育センター
1月22日	金	スポーツ推進委員定例会 (参加予定：30人)	市役所会議棟

事務事業の概要

図書館課

実施（11月26日～12月23日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月1日～ 11月30日	日 月	特集コーナー設置 一般：「11月1日犬の日」 児童：「秋のたより（どんぐり・落ち葉・ 秋の虫など）」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：読書週間特集「作家先生からお手紙 です。」「カラダに効く本+DVD」 児童：「ねむ～い本」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「おでかけしたいね」 児童：「おなかぺこぺこ！おいしいたべもの の本」	川根図書館
11月17日～ 12月15日	火 火	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	金谷小学校
11月18日～ 12月9日	水 水	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	金谷中学校
11月19日～ 12月8日	木 火	展示コーナー（市民） 「LE-CIEL トールペインティングライフ」	金谷図書館
11月25日～ 12月22日	水 火	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	湯日小学校
11月25日～ 12月23日	水 水	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	五和小学校
11月26日	木	第2回市図書館協議会	市役所
11月26日～ 12月1日	木 火	特別図書整理（休館）	島田図書館
11月26日～ 1月17日	木 日	ひみつカード配布	金谷図書館
11月28日	土	あかり展	川根図書館
12月1日	火	ブックスタート (参加者：30人)	保健福祉センター
12月1日～ 12月27日	火 日	特集コーナー設置 一般：「絵画の本（画家・作品）」 児童：「クリスマス」	島田図書館

月 日	曜日	事 項	場 所
		特集コーナー設置 一般：「五感で楽しむクリスマス」 児童：「大人が読んでもおもしろいクリスマス絵本の世界」「お正月・十二支」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「新しい年を迎えましょう」 児童：「クリスマス」	川根図書館
12月3日	木	おはなし宅配便（島田おはなしの会） （参加者：74人）	島田中央幼稚園
12月4日	金	高齢者おはなし会（川根図書館職員） （参加者：9人）	ふれあい健康プラザ
12月5日	土	図書館講座 川根図書館講座 「新聞から読み解く最新の歴史～大井川を中心に～」 （参加者：9人）	川根図書館 川根小学校
12月6日	日	本・雑誌の無料配布	金谷公民館
12月8日	火	ブックスタート （参加者：25人）	保健福祉センター
		おはなし宅配便（県読書アドバイザー） （参加者：78人）	島田中央幼稚園
		おはなしギフト（金谷図書館職員） （参加者：18人）	コミュニティーセンターさんらいむ
12月10日	木	おはなしギフト（県読書アドバイザー） （参加者：18人）	すまいるハウスたまご
12月10日～ 12月27日	木 日	展示コーナー（金谷宿大学写真教室） 受講生による習作展	金谷図書館
12月11日～ 12月23日	金 水	川根図書館蔵書紹介コーナー設置	川根中学校
12月19日	土	クリスマスおはなし会 （参加者：24人）	島田図書館
		クリスマスおはなし会 （参加者：19人）	川根図書館
12月22日	火	おはなしギフト（県読書アドバイザー） （参加者：35人）	番生寺きしゃぼっぼ

予 定 (12月24日～1月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
11月26日～ 1月17日	木 日	ひみつカード配布	金谷図書館
12月1日～ 12月27日	火 日	特集コーナー設置 一般：「絵画の本（画家・作品）」 児童：「クリスマス」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「五感で楽しむクリスマス」 児童：「大人が読んでもおもしろいクリスマス絵本の世界」「お正月・十二支」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「新しい年を迎えましょう」 児童：「クリスマス」	川根図書館
12月10日～ 12月27日	木 日	展示コーナー（金谷宿大学写真教室） 受講生による習作展	金谷図書館
12月26日	土	年忘れおはなし会	金谷図書館
12月28日～ 1月3日	月 日	休館（年末年始）	島田・金谷・川根 図書館
1月4日	月	休館（図書整理）	島田・金谷・川根 図書館
1月5日～ 1月31日	火 日	特集コーナー設置 一般：「和風（ふろしき・庭・着物など）」 児童：「日本のこと知ってる？」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「若い人に贈る読書のすすめ」 児童：「うし・動物の本」「節分・鬼・冬のえほん」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「温まろう」 児童：「かわいい!おもしろい!動物の本」	川根図書館
1月5日	火	図書館福袋	島田図書館
		ブックスタート	保健福祉センター

月 日	曜日	事 項	場 所
1月5日～ 1月6日	火 水	図書館おみくじ	島田・金谷・川根 図書館、川根支所 、チャリム21、 六合・初倉公民館 、大津農村環境改 善センター、初倉 西部・北部ふれあ いセンター
1月6日	水	高齢者おはなし会（川根図書館職員）	ふれあい健康プラ ザ
1月6日～ 1月26日	水 火	展示コーナー（長寿介護課） 高齢者見守り活動ポスター展示	金谷図書館
1月10日	日	新春子ども映画会	金谷公民館
1月15日	金	読み聞かせ講座講師派遣	初倉小学校
		おはなし宅配便（さくらんぼ） （参加予定：72人）	五和幼稚園
1月19日	火	ブックスタート	保健福祉センター
1月19日～ 3月7日	火 日	本の帯まつり作品展示	島田図書館
1月23日	土	楽しい！理科実験教室 （参加予定：15人）	川根小学校
1月28日～ 2月16日	木 火	展示コーナー（博物館課） 駿河山遺跡と島田の弥生時代	金谷図書館

島田市教育委員会定例会議案

令和3年度島田市の教育方針について

令和3年度島田市の教育方針を別紙のとおり定める。

令和2年12月24日提出

島田市教育委員会教育長 濱 田 和 彦

令和3年度 島田市の教育方針

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、教育界は長期の臨時休校をはじめ、大きな影響を受けた。今後もウイルス対策を継続しなくてはならないと予想される。コロナウイルスの影響は感染への不安だけでなく、感染後の誹謗中傷や差別などへの不安も大きくなっている。

また、経済への影響も深刻で、回復には長期間を要するという予測もあり、子供たちを取り巻く環境は厳しいものがある。一方、国のデジタル化の動きはこれを機に一気に加速し、教育分野ではオンライン学習の必要性から、1人1台端末やネット環境の整備が求められた。

一方で、人口減少・少子高齢化や度重なる大きな自然災害の他、新型コロナウイルス感染拡大を機に自国ファーストの潮流は加速し、その影響を受け景気にも先行き不透明感が増している。コロナ禍で始まったリモート会議や自宅勤務の動きは、産業構造や生活形態を着実に変化させている。

島田市では、金谷地区におけるKADODE OOIGAWAの完成をはじめ、交通インフラの整備など大きな事業が動き始め、今後の発展が大きく期待される。また、田代の郷に完成したスポーツ・レクリエーション広場はたくさんの人を集め、建設中の（新）島田市立総合医療センターも市民の期待が大きい。

教育界においては、教職員の働き方改革や新学習指導要領完全実施に向けた対応は進んだものの、子供の不登校や貧困問題への対応、いじめ問題への対応の更なる進展が課題となっている。また、デジタル化による授業変革も喫緊の課題になっている。

島田市では、平成28年度に『島田市立小学校及び中学校の在り方検討委員会』から、今後の島田市が進むべき道しるべとなる提言を受け、平成30年度には島田市教育環境適正化検討委員会において、子供を最優先にした学校づくりを目指した提言書が出されている。令和元年8月には、学校再編計画策定委員会から今後の学校再編案が示され、本年4月には初倉小学校と湯日小学校が統合し、北中学校と島田第一中学校が統合している。令和6年4月には北部4小学校と島田第一小学校の統合が予定され、初倉地区の統合も議論がスタートしている。

令和3年度は、「市民総がかりで育む 豊かな心と学び」がキャッチコピーとなっている教育大綱や、平成31年3月に策定された第2次島田市生涯学習推進大綱を実現させるため、幅広い年齢層及び障害を持つ市民への学習の広がり重視し、幼児教育や生涯学習の充実、文化資源やスポーツ施設の活用を推進する。しかし、コロナウイルスの終息は見通しが立たない。今後もコロナウイルスへの対応を継続する中で教育活動を充実させなければならない。そのためには、これまでの経験を基に、ゼロリスクを求めた過度な慎重論に陥ることなく、実施の可能性を追求し、当たり前に行ってきたことへの見直しも必要と考える。

学校教育

○ 学校教育における基本的な考え

コロナ禍による長期休業後の子供たちは、学校再開を心から喜んでいた。

三密防止策やマスク着用などの生活における制限があったものの、友達に会い、共に学ぶことを待ち望んでいる様子が伝わってきた。

今後もコロナ禍における新しい生活様式は継続されるが、対面教育や体験活動の効果を大切にしつつ、昨年度に配備した1人1台端末とネット環境を最大限活用した個別最適化の教育を推進しなければならない。

これまでの全国学力・学習状況調査における子供たちの学力は、どの教科も全国とほぼ同様の結果が得られている。しかし、根拠を基にした論理的な思考に課題が見られた。

生徒指導面では、全体的には安定感があるが、不登校者数や特別な支援を要する児童・生徒の増加、小学校低学年の問題行動や家庭環境に起因する問題の増加も目立つ。また、いじめ問題やネット問題も散発している。

平成29年度から継続してきた「夢育・地育」は市内小中学校に浸透し、小中連携や地域の教育力を生かした教育、及び、夢や目標の重要性などが大切にされた教育が行われている。

このような状況や成果を踏まえ、教師の多忙化に配慮しつつ、信頼される学校を作り上げるために、子供の安全安心を第一にし、豊かな心や、確かな学力を育んでいかねばならない。子供たちに、かけがえのない自他を大切にする心を培い、かつ、子供たちの夢や可能性を拓くため、学力を高めるとともに、新しいことに挑戦する勇気や粘り強く努力する意志の強さを培うことも大切である。

以上のことから、昨年度に引き続き令和3年度の基本方針の根幹に「豊かな心」を育てることを位置づける。

「豊かな心」を育てるためには、夢や目標を持ち、自己肯定感の高い子供を育てたい。そのためには、地域資源を積極的に活用し、小・中学校における多様な体験の中で、コミュニケーション力を高め、がんばった経験を積み重ねることにより、やればできるという自信と、失敗や困難に負けないしなやかで強い心を育てることを重視する。

また、義務教育9年間の一貫教育を見据えた小・中学校の更なる連携を推進し、新しい学力観に立った授業、ALT等を活用した英語教育や夢育・地育の充実を図る。更に、地域に開かれた教育を推進するため、コミュニティ・スクールを全校で推進し、島田第二小学校の校舎改築をはじめ、施設の老朽化への対応を計画的に進めていく。

◆ 基本方針

1) 豊かな心を育てる。 (学校教育課)

- 夢や目標を持ち、自己肯定感が高い子供を育てるため、多様な体験を重視する。
- 根気強く努力する経験や困難に立ち向かう場を大切にし、子供の頑張りや伸びをきちんと価値付ける。
- ・ 児童・生徒が、喜びを共有する機会を増やすとともに、互いを尊重し、共に創り出す力を伸ばす。
- ・ 様々ながんばり体験や成功体験を大切にするとともに、係活動や清掃活

健全な心身の発達のため、体力の増進や健康への意識を高める。

動といった働くことや、友好的人間関係を築くことの大切さなどを学ぶキャリア教育を充実する。

- ・地域や和 문화の良さに触れる中で、情緒を味わうとともに、地域愛や相手を思いやる心を養う。
- ・統合した相互の子供たちが、安心して生活できるように支援を充実する。
- ・しなやかな心を育むため、地域の豊かな教育力を積極的に活用し、児童・生徒の体験や学びの機会を増やす。
- ・コミュニティ・スクールを活用し、地域の教育力を生かした教育の充実を図る。
- ・不登校や問題行動等に対し、チーム学校の考えを基に、子供とのつながりを大切にし、教師と子供の信頼関係を醸成する。
- ・夢育・地育を核に、教育課題の解決に努める。
- ・市立図書館との連携を密にし、学校図書館の活性化を図る。
- ・幼稚園や保育園・こども園と新しい連携方法を試み、幼児教育の実情を把握し研修の機会を設ける。
- ・島田市子ども読書100選の活用を推進する。

2) 確かな学力を育てる。

(学校教育課)

→ 個に焦点を当てた学習を授業の基本とし、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、小・中学校の連携を推進する。

- ・教師が一人ひとりの子供を確かに把握するとともに、小集団学習や1人1台端末を積極的に活用し、主体的・対話的な学習により子供の考えを深める。
- ・新しい学力観に立ち、学習問題を明示するとともに授業の振り返りを大切にし、思考力や活用力を伸ばす。
- ・小学校高学年の教科担任制と小・中学校教員の兼務を推進するとともに、学力の二極化に対応する。
- ・学習の定着を図るために、ノート作りの充実及び子供による学習評価を行う。
- ・家庭学習を重視し、小学校低学年から、学びの習慣化を図る。

3) 特別支援教育の充実を図る。

(学校教育課)

→ 子供一人ひとりの実態に応じた支援体制をつくるとともに、教育センター等との連携を密にする。

- ・教育のユニバーサルデザイン化を推進する。
- ・幼稚園や保育園・こども園と連携し、適切な就学支援を充実させる。

4) 学校給食の充実を図る。

(学校給食課)

→ 安全安心な給食の提供とともに、食育の推進を図る。

- ・学校給食センターの円滑な運営を図るとともに、事故を起こさないように安全管理を徹底する。
- ・学校給食を生きた教材とした食育の推進を図るとともに、食物アレルギー

一対応食を拡充する。

- ・地元生産者と連携を図りながら、地産地消を推進する。
- ・国が定める基準に基づき、衛生管理を徹底していく。
- ・給食センター設備の更新を計画的に進める。

5) 教育環境を整備する。

(教育総務課)

→ 計画的に施設、設備及び教材等の整備を進め、児童・生徒にとって安全で機能的な学習・生活の場を確保する。

- ・島田第二小学校の校舎改築事業を進め、経年による劣化が著しい学校施設については、優先順位を定め施設の機能・性能を維持するための改修工事を実施する。
- ・教材、教具及び図書資料の充実を図る。
- ・学校の市事務職員への指導助言を適切に行う。
- ・学校統合に向け、児童生徒や保護者の不安を軽減するために、施設の整備を進める。跡地の利活用についても各地区等で組織する委員会等での検討を促進する。

社会教育

○ 社会教育における基本的な考え

様々な文化活動や学びの場は、市民の心の豊かさに欠かせない。そのため、コロナ禍においても感染対策に留意し、様々な学びの場を大切にしたい。また、地域の教育力を生かし、地域に愛着をもつ人や地域に係る人を増やしたい。

青少年の豊かな心を育てるために、一定のルールに基づいた規則正しい集団行動や集団生活を行う体験活動を通して、協調性・積極性・豊かな人間性を伸ばし、心身ともに健やかでたくましい青少年の育成を目指していく。また、青少年が地域活動に積極的に参加できるように働きかけていく。

家庭教育については、子育てを通じて親が自ら学べる場や地域で支える場を充実し、子供の社会的自立を促す助言や支援体制も充実する。

生涯学習においては、第2次島田市生涯学習推進大綱の定着や充実を図るため、後継者育成や幅広い年齢層の参加を積極的に推進する。また、本庁各課や各公民館等が連携して、学習機会の提供や内容の充実を図る。

更に、市民の自発的な学習意欲に応えられるよう、図書館や博物館などとの連携をより一層図るとともに、デジタル化を推進し、情報の発信や施設利用の利便性を高める。

◆ 基本方針

1) 青少年の育成を推進する。

(社会教育課)

→ 青少年が地域貢献する機会を設け、人に役立つ活動を広げていくことにより社会性を伸ばしていく。

- ・「しまだガンバ」や市子供会連合会(市子連)活動の充実を図る。

- ・ボランティア活動への参加者を増やすとともに、青少年リーダーの養成に努める。
 - ・「子ども・若者プラン」を推進するために、関係機関との連携を充実させる。
 - ・地域の教育力を活用した寺子屋事業や体験活動などを推進する。
- 2) 子供の成長発達に合わせた親の学びの機会を充実させる。(社会教育課)
→ 幼児期の家庭教育の大切さを親が学び、実践する力をつけていく。
乳幼児 そのためには、親同士のつながりを大切にし、親同士が学び合う環境をつくる。
- 乳幼児 幼児をもつ保護者がいつでも相談できる機会を広げる。
- ・3歳児健診や就学時健診時における親学講座の充実と、関係課との連携を深め、幼稚園・保育園・こども園の保護者会等での学びの場を広げる。
 - ・家庭教育学級の充実とともに、乳幼児をもつ親の交流を推進する。
- 3) 公民館等の活動の推進を図る。(社会教育課)
→ 公民館等は、地域文化の交流拠点として、地域住民の学習意欲を高めるとともに幅広い年齢層の活動を推進する。
- ・公民館等で実施する事業や地域主体の自主事業を拡充し、利用者数の増を図る。
 - ・社会教育施設長研修会等を開き、活動の進展を図る。
 - ・市民ひとり一生涯学習を目標に、多くの地区住民が参加できる活動を推進する。
 - ・地域力を生かすため、コーディネーターの育成とボランティアの積極的な活用を図る。
 - ・情報格差解消を目的とした公民館講座を開講する。
- 4) 生涯学習を推進する。(社会教育課)
・生涯学び続ける姿勢を育てるとともに、新たな参加者を増やすため「しまだ楽習センター」、「東海道金谷宿大学」の充実と活性化を図る。
- ・公民館活動等における各種事業による地域文化の充実を図る。
 - ・関係機関が連携して、次世代育成の場を充実する。
 - ・文化振興に寄与するため、市民の関心ある事業を推進する。
 - ・デジタル化に対応した講師等の育成を図る。
- 5) しまだ楽習センター、野外活動センター山の家、山村都市交流センターささまの運営状況を常に把握し、その活性化を図る。
(社会教育課)
- 6) 図書館活動の推進を図る。(図書館課)
→ 3図書館ともにレファレンス、文学講座、おはなし会などの活動を通して市民の読書意識を高める。

- ・学校、公民館と連携する中で、読書環境の充実を図る。
- ・図書館ボランティアの養成を伸張し、その活動を図書館、市内小・中学校、公民館に拡大する。
- ・市民が関心を持つ講座やイベントを企画するとともに、関係各課と連携する中で来館者の増を図る。
- ・障害者への対応を充実する。

文化振興

○ 文化振興における基本的な考え

島田市は、帯祭り・川越遺跡・諏訪原城跡に象徴される文化と歴史の交差点である。コロナ禍であっても地域芸能の伝承や文化的な資産を有効に活用し、郷土愛や心の豊かさにつなげていかなければならない。

物に恵まれた消費生活を楽しむ人がいる一方で、消費生活に振り回され生きることが精一杯の人が増えている。このような社会においては、精神的な安らぎや豊かさのため、文化活動の充実が求められる。今後は、市民との協働を重視する中で、文化活動の広がり、市民文化力の向上を目標として、将来における市民ひとり一文化活動を目指す。

ヒストピア島田である博物館周辺施設を、文化と歴史の発信基地や観光資源として活用するとともに、市民の豊かな心を醸成するため、市民に愛される場としたい。

◆ 基本方針

- 1) 文化事業の充実を図る。 (社会教育課・博物館課)
 - ・ 幅広い年齢層の市民や様々な境遇にある市民が、より身近に良質な文化芸術に触れることのできる機会を提供する。
 - ・ 市民、団体等との協働による多様な文化芸術の鑑賞機会を提供する。
 - ・ 地域の文化芸術活動団体や市ゆかりのアーティストの活動を支援する。
 - ・ 次代の文化芸術を担う人材の育成を図るための事業を推進する。
 - ・ 「新しい生活様式」に対応した多様な文化芸術の発信及び鑑賞機会の提供を進めるために、デジタル技術の活用を図る。
 - ・ 地域の文化・伝承活動を支援する。
- 2) 文化財や博物館活動を一層市民に近づけていく。 (博物館課)
 - 魅力ある事業を提供するとともに、文化財の価値の発信を工夫し、文化財等を市民の身近なものとする。
 - ・ 博物館及び分館は、市内外の人が楽しむ展示とともに安らぎや憩いの場としての事業も充実させる。
 - ・ 企画展や講座を魅力あるものとし、市民団体の活用や広報を工夫する。また、数値目標を設定する。
 - ・ 諏訪原城跡は、整備計画に従って整備を進めるとともに、様々な活動の場として活用し、魅力を効果的にPRする。

- ・地域の人々の理解を深める中で、川越遺跡の活用・整備を進める。
- ・学校や公民館との連携を強化し、地域の歴史や伝統を紹介する出前講座を充実する。
- ・図書館や生涯学習講座などと連携して、良質な博物館講座を企画する。

スポーツ振興

○ スポーツ振興における基本的な考え

島田市は、大井川の河川敷をはじめとしたスポーツ施設に恵まれ、日常的にスポーツを親しむ市民は多い。また、しまだ大井川マラソンinリバティに象徴されるように、スポーツによる交流人口も多い。競技スポーツにおいては、中・高校生の活躍も目立ち、スポーツ表彰される市民も多い。

横井運動公園人工芝サッカー場や河川敷グラウンド・ゴルフ場などのスポーツ施設の整備が進み、島田市総合スポーツセンター（ローズアリーナ）の空調や、田代の郷スポーツ・レクリエーション広場の完成など、島田市のスポーツ・レクリエーション環境は充実し、利用者も増加している。また、島田市スポーツ協会が法人化し、今後の活動に期待が集まっている。一方、島田球場の改修や広大な河川敷グラウンドの維持管理が課題となっている。

国際大会に出場する選手の増加や、延期された東京オリンピック・パラリンピックに向け、島田市ではスポーツに対する関心が高まってきている。

また、ニュースポーツの普及も進んできているので、市民ひとりスポーツを目標に、より多くの市民がスポーツに親しみ、健康的な生活を営むことを願っている。

◆ 基本方針

- 1) スポーツの普及・推進を図る。 (スポーツ振興課)
 - ・市民ひとりスポーツのため、地区におけるスポーツ活動を支援する。
 - ・市内で行われる各競技大会の支援を充実する。
 - ・高齢者や障害者に対する支援を充実する。
 - ・ニュースポーツの普及に努める。
 - ・市町対抗駅伝競走大会における島田市代表チームの活動を支援する。
 - ・法人化した島田市スポーツ協会の自立的活動を支援する。
 - ・全国大会等出場者の顕彰及び広報を充実する。
- 2) スポーツ施設の充実を図る。 (スポーツ振興課)
 - ・より多くの市民が活用できるように大井川河川敷等のスポーツ施設及びローズアリーナの維持管理に努める。
 - ・田代の郷スポーツ・レクリエーション施設は、幅広い年齢層が親しむことができるように温泉施設と連動した管理運営に努める。
 - ・施設貸与事務のデジタル化を進め、利用者の利便性を高める。
 - ・横井運動場公園の改修計画を進める。

島田市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について

島田市教育委員会公印規則の一部を改正する規則を次のように制定する。

令和2年12月24日提出

島田市教育委員会教育長 濱 田 和 彦

島田市教育委員会公印規則の一部を改正する規則

島田市教育委員会公印規則（平成17年島田市教育委員会規則第6号）の一部を次のように改正する。

別表第1の一般公印の表及び専用公印の表中「25」を「23」に改める。

附 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

例規名 島田市教育委員会公印規則

新 規 規 則

文 章

別表第1 (第4条、第13条、第14条関係)

一般公印

名称	形状 別掲	寸法 ミ メ ー ト	書体	使用区分	保管者	個数
省 略						
島田市立学校印	7	方18	でん書	学校名をもつてする文書	校長	23
島田市立学校印	8	縦37 横11	でん書	文書契印用	校長	23
島田市立学校長印	9	方21	でん書	校長名をもつてする文書	校長	23

専用公印

名称	形状 別掲	寸法 ミ メ ー ト	書体	使用区分	保管者	個数
省 略						
島田市立学校印	3	方60	でん書	卒業(修了)証書用	校長	23

旧 規 規 則

別表第1 (第4条、第13条、第14条関係)

一般公印

名称	形状 別掲	寸法 ミ メ ー ト	書体	使用区分	保管者	個数
省略						
島田市立学校印	7	方18	でん書	学校名をもつてする文書	校長	25
島田市立学校印	8	縦37 横11	でん書	文書契印用	校長	25
島田市立学校長印	9	方21	でん書	校長名をもつてする文書	校長	25
省略						

専用公印

名称	形状 別掲	寸法 ミ メ ー ト	書体	使用区分	保管者	個数
省略						
島田市立学校印	3	方60	でん書	卒業(修了)証書用	校長	25

協 議 事 項

次回教育委員会定例会における 協議事項の集約

報 告 事 項

令和2年11月分の寄附受納について

寄附受納したので、次のとおり報告します。

<物品>

受入先	品 名	数 量	金 額	寄 附 者
神座小学校	児童用図書	157冊	300,000 円	一般社団法人 谷田川報徳社、 (理事長 榛葉正信)
計			300,000 円	

令和2年11月分の寄付受納について

寄付受納したので、次のとおり報告します。

<物品>

受入先	品名	数量	金額	寄付者
島田市教育センター	iPad WiFi 32GB MP2G2J/A	4台	269,600 円	島田ロータリークラブ (会長 萩原寛一)
計			269,600 円	

令和2年11月分の生徒指導について

令和2年11月分の生徒指導について、別紙のとおり報告します。

令和2年度東海道金谷宿大学成果発表会・閉講式
及び令和3年度開講式の開催中止について

令和2年度東海道金谷宿大学事業の集大成である成果発表会、及び令和2年度閉講式・令和3年度開講式について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年度は開催中止と決定したので報告します。

この行事は例年3月に開催しております。令和2年度開催について、コロナ禍による感染症拡大などが懸念されることから、全83講座（短期講座を含む）の講師（教授）と受講者（学生）を対象に意向調査を実施しました。結果、中止を望む意見が半数以上を占めたことから、中止することに決定したものです。